

【大規模建設事業評価監視委員会でのご意見及び対応方針】

■【事後評価】古町周辺地区都市再生整備計画

項目	委員のご意見	評価監視委員会のご意見を踏まえた今後の対応方針
① 意見・要望 (椎谷委員)	指標の「歩行者・自転車通行量」に関して、平日10時から19時までの調査だが、土曜・日曜の通行量の調査は行っているのか。にぎわいやこれから人を呼び込むという事を考えると土曜・日曜も必要かと思う。	調査は商店街組合が行っているものを用いており、継続的に計っていくという事から、平日の値で統一している。市で土曜・日曜の調査を行うというところまでは至っていない。
② 意見・要望 (紅露委員)	事業の成果を定量的に計る指標として、どのような考えをもっているか。また、今後の工夫や気づきなどがあれば教えていただきたい。	過去の実績や経緯を見るために、継続的に行っている調査を用いている。今後については、人の動きなどビックデータの活用も検討していく必要があるとは考えているが、活用にかかる費用についても課題と考えている。
③ 意見・要望 (紅露委員)	事業自体はこれで終わりではなく、今までの投資効果が最大になるように、市や地域の皆さんの取り組みや努力を継続し最終的に古町の活性化につながる事が一番の目標だと思う。その最終かつ最大の目標が実現できるよう引き続き、事業の計画をご検討いただき、計画に沿って事業を展開していただければと思う。	にいがた2kmや古町地区将来ビジョン、新潟都心地区都市再生整備計画などを活用して事業を検討していきたい。